

(表)

経 歴 書

令和●年 ●月 ●日

申請人氏名 京都 太郎

	期 間	勤 務 先 ・ 職 務 内 容
職 歴	平成●年●月から 令和●年●月まで	京都市□□区○○町1番地 △△有限会社 営業部
	令和●年●月から 現在 年 月まで	京都市○○区□□町2番地 ▲▲株式会社 人事部
	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	
住 所 歴	期 間	住 所
	平成●年●月から 令和●年●月まで	京都市○○区□□町3番地3 ××マンション●●号室
	令和●年●月から 現在 年 月まで	京都市□□区○○町4番地4
	年 月から 年 月まで	
	年 月から 年 月まで	

最後は「現在」と記載する

最後は「現在」と記載する

(裏)

猟銃等又は クロスボウ所持歴	期 間	銃 種 等	処 理 結 果
	年 月 日から 年 月 日まで		過去に猟銃等又はクロスボウを所持 したことがない場合は、この欄に斜 線を引く。 現在所持中の猟銃又はクロスボウに ついては、記載の必要なし。
	年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		
	年 月 日から 年 月 日まで		
年 月 日から 年 月 日まで			
犯 歴	年 月	犯 歴 の 内 容	
		犯罪が無い場合は、空白にはせず 「ありません」「前回更新以降あ りません」等と記載する。	罰金以上の刑が定められた違法な 行為について、記載する。（実際 に裁判で罰金以上の刑を受けてい なくても、警察で取調べを受けた 等の事実があれば記載する。）
銃砲刀剣類所持等取締法第5条第1項第3号に係る病気、同項第4号に係る中毒又は同項第5号に係る能力の欠如若しくは著しい低下に関する治療を受けたことがありますか。			有・ <input checked="" type="radio"/> 無

- 備考
- 1 過去にこの様式の経歴書を添付して許可等の申請をした者にあつては、当該申請時以前の経歴は記載することを要しない。
 - 2 職歴欄には、直前10年間の職歴を記載すること。
 - 3 住所歴欄には、直前10年間の住所歴を記載すること。
 - 4 猟銃等又はクロスボウ所持歴欄には、取消しを受けた、又は自主返納若しくは譲渡した許可に係る猟銃若しくは空気銃又はクロスボウについて記載すること。
 - 5 猟銃等又はクロスボウ所持歴欄中期間欄には、最初の許可年月日及び失効又は取消しの年月日、銃種等欄には、ライフル銃・散弾銃・ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃・空気銃・クロスボウの別、処理結果欄には、失効又は取消しの別及び失効の場合にあつてはその理由を記載すること。
 - 6 犯歴欄には、罰金以上の刑が定められた罪に当たる違法な行為について記載すること。
 - 7 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。